

広島県手数料等収納窓口に係るPOSレジスター調達及び
キャッシュレス決済導入に伴う指定納付受託等業務委託 公募型プロポーザル審査票

項目	評価基準の評価項目 (提案事業者に示している項目)	点数 (4点満点)		係数		評定点
1 実施方針						
	本業務の基本的な考え方や業務のポイント等が押さえられており、本業務の内容・趣旨を理解した上で実施する意欲があるか。	4	×	1	=	4
2 業務実施体制						
	①実施体制 ・本県が定める必要なスキル、経験等を有した業務受託責任者及び業務受託補助者を配置しているか。 ・緊急時の対応体制(連絡体制、対応速度等)は適切か。	4	×	1	=	4
	②実績・ノウハウ ・国、他の同等規模の地方公共団体(都道府県、政令市)での実績(地方公共団体名、年度、業務名、業務概要、提供を行った回線数等)を記載すること。	4	×	2	=	8
	③導入スケジュール ・機器設置から指定納付受託業務開始までの工程が明確で具体的なものであるか。(現実的なものに限る) ・納期遅延リスクへの対応策があるか。	4	×	2	=	8
3 機器の整備						
	①POS端末 ・職員にとって、容易に操作できるものか。 ・周辺機器(プリンタ、有線スキャナなど)との接続性は適切であるか。	4	×	3	=	12
	②周辺機器(ドロア、スリッププリンタ等) ・本県が現在行っている窓口収納業務を滞りなく継続することが可能か。	4	×	2	=	8
	③キャッシュレス決済端末 ・県民や職員にとって、容易に操作できるものか。	4	×	2	=	8
	④クラウドPOS ・職員にとって業務が効率化されているか。	4	×	3	=	12
	⑤SIM通線回線 ・期限までに整備されているか。 ・良好な通信速度を確保できているか。	4	×	2	=	8

項目	評価基準の評価項目 (提案事業者に示している項目)	点数 (4点満点)	係数	評定点
4 運用・保守業務				
	①サポート体制 ・機器操作に係るサポート・ヘルプ体制が適切に整備されているか。(6年間の保守期間の確保、サポートダイヤル及び年2回の定期点検等) ・機器故障時の対応手段(復旧手順、代替手段)、及び障害発生時のバックアップ体制(UPS(無停電電源装置)の具備、システム復旧、データ保護)は適切であるか。	4	×	2 = 8
	②セキュリティ対策 ・セキュリティ対策が具体的に示されており、本県が定める基準を満たしているか	4	×	2 = 8
	③操作研修 ・職員への操作研修は十分な内容となっているか(研修会場、期間、回数など)。 ・機器設置後も自己学習できる環境が整っているか。	4	×	2 = 8
5 経費				
	①見積額 ・経費の明細が明らかになっており、価格に妥当性があるか。なお、事業予算額を超えた場合は失格とする。 (提案上限額:決済手数料を除いた事業総額224,829千円(税込み))	4	×	1 = 4
	②決済代行手数料率 ・仕様書で定めるクレジットカードブランド及びコード決済ブランドの利率を評価する。 ・月額基本料はどのくらいかかるか。 ・その他経費はどのくらいかかるか。	4	×	2 = 8
6 その他				
	①指定納付受託者 ・指定納付受託者として、県の求める業務内容に対応できているか。 ・収納金に対する保全対策は適切であるか。	4	×	1 = 4
	②独自提案 ・本県にとって、有益な独自提案が示されているか。(コスト低減・職員の負担軽減・利用者の利便性向上など)	4	×	2 = 8
評定点合計(120点満点)				120

※ 仕様書及び仕様書別紙に記載する要件を満たしていない場合は、選定の対象とならない。

※ 追加提案については、提案自体がなかった場合の採点基準を「0」とする。